

ひゃっか
の
百花
さきがけ
魁

中国由来の花である梅は、
厳寒の中、他の花に先駆けて
咲く姿から、中国では逆境に
耐える高潔な人物にたとえ
られ、日本でも縁起の良い花
として親しまれてきました。
日本画では単独で描かれるほ
か、さまざまなモチーフと組
み合わせて描かれています。
春のまだ浅い時期に咲く梅は
開花してまもなく雪に見舞
われることもあり。梅の
枝に積もる雪の情景や、紅白
梅といった紅白の取り合わせ
は、美しい日本の四季ならで
はの景色です。梅は日本の美
術を代表するモチーフといえ
るでしょう。本展ではこうし
た梅をモチーフとした作品を
紹介します。

あわせて、冬から春にかけ
ての四季の風物を描いた日本
画と、黒田清輝、中沢弘光ら
明治から昭和にかけての洋画
壇をけん引した画家たちの
作品を紹介します。



(上) 熊谷直彦「春秋花鳥図」紙本彩色・六曲一双
(左) 福田平八郎「雪庭」1936（昭和11）年 絹本彩色



特集展示
—新版画の世界—
橋口五葉と伊東深水を中心に

特集展示として、大正から昭和前期にかけて登場した「新版画」とよばれる、それまで国内向けの大衆商品だった浮世絵を、海外向けの芸術品として創られた新しい木版画を紹介します。

新版画運動の旗手として活躍した橋口五葉と伊東深水の描いた作品を中心に、モダンな浮世絵の世界をお楽しみください。

文化施設のご案内

- ◆三之瀬御本陣芸術文化館 開催中～2/6（月）
所蔵品展IV『くらしの美』
- ◆蘭島閣美術館別館 1/18（水）～5/8（月）
所蔵品展IV『寺内萬治郎の油彩画』
- ◆松濤園 開催中～1/30（月）
所蔵品展IV『朝鮮通信使が見た江戸文化』
『Bizen その歴史と再興』

交通のご案内

■広島市内から車で約1時間

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋（有料）を渡った最初の島が下蒲刈町です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。駐車場より徒歩260m。

■呉市内から電車・バス利用の場合

JR呉線で広駅または仁方駅で下車。駅前最寄りのバス停留所から瀬戸内産交運のバス「営農センター・沖友天満宮方面」行きに乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所下車。美術館まで300m。

（バスに関するお問い合わせ 瀬戸内産交株式会社 TEL 0823-70-7051）

臨時休館のお知らせ

施設メンテナンスのため、下記日程で臨時休館します。

■2023年2月20日（月）～23日（木・祝）

ご不便をおかけしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

